

減価償却 (P 172)

122回・121回・119回・117回・116回・113回・111回・109回

<例>122回・119回・109回 未決算

間接法の場合は 資産と減価償却累計額をセットで抹消

今年の減価償却費を計算する

残額は保険金は未確定であれば未決算で処理する

(簿価 500,000 円 保険 300,000 なら 未決算 300,000 円で 200,000 円は火災損失)

109回 (未決算が確定した場合)

①未決算額の計算 4年間経過→ $2,000,000 - 720,000 = 1,280,000$ (火災発生時の簿価)

②1,400,000の支払予定の連絡 (未払金)

③という事は得した? 損した?

<例>121回 期首償却

通常月は1日でも1ヶ月でカウントするが、期首はさすがに使ったとは考えないので当期の償却は0で良い

<例>117回・116回 生産高比例法

生産高比例法 残存価額は10%とあれば引いて下さい

定率法 残存価額10%と書いていてもひかないで下さい

<例>113回 前期末までの減価償却累計額の計算

$4,000,000 \times .9 \times 21 (\text{ヶ月}) \div 96 \text{ヶ月}$ で一発計算

<例>111回 難しい (時間かかる) 本試験では絶対後回し

取得価額をXとする

$$3 \text{ 年間の減価償却費 } \frac{X \times 0.9}{5} \times 3 (\text{年}) = \frac{X \times 2.7}{5}$$

$$3 \text{ 年経過時の簿価 } X - \frac{X \times 2.7}{5} = \frac{2.3X}{5} = 115,000$$

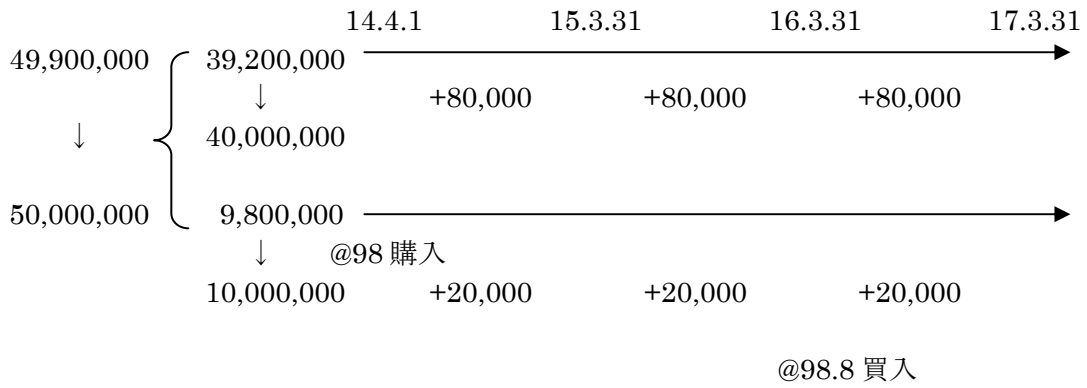
$$X = 250,000$$

これより当期の減価償却費は 45,000 円

後は普通の仕訳

第 112 回 社債の複合問題

10 年 (1.5%)



社債発行費 240,000 (10 年)